



【ボランティア団体紹介】

H18.7

国道35号潮見町交差点付近の植栽帯に、昨年11月潮見小学校の児童が緑化ボランティア体験でビオラの花植えと百日紅(さるすべり)の植樹を行いました。
 昨年度はボランティア体験という形で行いましたが、今年度より年2回(6月・11月)総合学習の一環として緑化ボランティアに取り組むことになりました。
 そして、この児童の活動を「地域をあげて支えて行こう!!」と発足されたのが【潮見小学校区町内連絡会】です。
 これから夏に向けての灌水作業や一年を通しての緑化・清掃活動を行い、潮見小児童をサポートして下さいます!!
 本当に心強いです。ありがとうございます♪



△↑潮見小学校区町内連絡会の皆さんです。→



△児童が花植えしやすいように前日から土作り。



△まだ咲いている花は持って帰って頂きました。



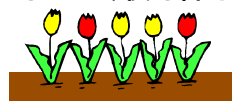
△当日も児童の花植えをサポートして頂きました。

私たち国土交通省が管理する国道は、地域の皆さんのボランティア活動によって支えられいつもきれいに保たれています。

このボランティア通信は、ボランティア団体の方々の連携を図るべく今後も皆さんの活動報告など継続的に発行して行きたいと思えます。

次回は【ブルーステージ大塔】をご紹介します!!

皆さん、お楽しみにっ♪



【潮見小児童の活動報告】

★平成17年11月9日、国道35号潮見交差点付近にて、潮見小学校児童(143名)が道路緑化体験の花植えと植樹を行いました。

1. 花(ビオラ)の植え付け



△ 一年生から六年生まで、ひとつずつ丁寧に植えました。

2. 百日紅(さるすべり)の植樹



△ 各学年ごとに、1本ずつ植樹しました。



△ 11月に植えたビオラがこんなにきれいに咲き誇りました。

△児童の植えたマイツリー。
素敵な思い出として
ずっと心に残りますように・・・

★平成18年6月13日、サルビアへの植え替えを行いました。

本年度より総合学習の一環として、年2回緑化ボランティアに取り組みます。



△ 花植えも今年で2回目！児童もだんだん慣れてきました。



△ 最後は、みんなで愛情込めてたっぷり水をまきました。